

「膜学実験法—人工膜編—」講習会のお知らせ



日本膜学会では、これまで「膜学実験法—人工膜編—」（改訂版）をテキストに用い、膜作製法や膜分離技術について学ぶ講習会を開催してきました。テキストの執筆者が講師となり、膜作りの重要なノウハウや膜性能の評価法などをわかりやすく説明する講習会として、これまでに数多くの参加者が人工膜の基礎を学んでこられました。本年の講習会では、1 日で「膜学実験法—人工膜編—」の基礎を広い範囲にわたって集中的に学べるような講義を企画しました。企業・研究機関・大学などで新たに膜の研究を始める方や膜の基礎を学び直したい方、今後の研究に膜技術を取り入れようとしている方に最適な講座です。多数のご参加をお待ちしています。

日本膜学会 会長 宮田 隆志
講習会担当委員 吉岡 朋久

共 催：（一社）日本膜学会，神戸大学先端膜工学研究センター

協 賛：（予定を含む）（公社）化学工学会，（公社）化学工学会分離プロセス部会，（公社）化学工学会
関西支部，分離技術会，（一社）触媒学会，（一社）先端膜工学研究推進機構，（公社）日本化学会

日 時：2027年1月27日（水）9：30～ ※詳細スケジュールは下部記載

会 場：神戸大学 瀧川記念学術交流会館 2階大会議室

<https://www.kobe-u.ac.jp/guid/access/rokko/rokkodai-dai2.html>

募集人員： 100 名

内容・スケジュール：

09：30～11：00	「有機膜の製膜法と透過測定法」	神戸大学	松山秀人
11：15～12：45	「膜分離技術の基礎—各種透過法と透過理論」	工学院大学	赤松憲樹
13：45～15：15	「無機膜の製膜法，細孔評価と気体分離」	芝浦工業大学	野村幹弘
15：30～17：00	「膜透過の分子シミュレーション」	工学院大学	高羽洋充

テキスト：日本膜学会編「膜学実験法—人工膜編—」ダウンロード版（膜透過の分子シミュレーションソフトウェア付）および当日の配付資料

注意事項：会場にて分子シミュレーションの実習も行います。事前にテキストをダウンロードして保存したノートパソコン(Windows)をご持参下さい。

参加費（消費税込み）

参加費にはテキスト（「膜学実験法—人工膜編—」ダウンロード版）の代金が含まれます。

所属区分	早期割引料金 (1/15（金）まで)	通常料金 (1/16（土）以降)
日本膜学会の個人会員および法人会員の社員		
協賛学会の個人会員	19,800円	22,000円
（一社）先端膜工学研究推進機構会員企業の社員		
上記以外	30,800円	33,000円
学生	8,800円	11,000円

※2027年1月16日（土）以降の参加申し込みは、講習会当日に会場にて受け付けます。参加費（通常料金）のお支払いは現金のみ対応可能です。その際、おつりのないようご準備をお願いいたします。

申込み方法：下記参加登録フォームからご登録・お支払いください。

<https://2026school.peatix.com>

申込締切：2027 年 1 月 15 日（金） 23：00（コンビニ/ATM での支払いは 1 月 14 日締切）。支払締切日までに参加費が未納の場合、参加登録は無効になります。

※2027 年 1 月 16 日（土）以降の参加申し込みは、講習会当日に会場にて受け付けます。参加費（通常料金）のお支払いは現金のみ対応可能です。その際、おつりのないようご準備をお願いいたします。

支払い方法：

- ・クレジットカード（VISA, MasterCard, JCB, AMEX, Discover, Diners Club）
- ・コンビニ/ATM（220 円の手数料をご負担願います。）

お申し込みの際に、メールアドレスあるいは外部サービスアカウント（Facebook, Twitter, Google, Apple）を利用して Peatix アカウントを作成ください。（Peatix は、本講習会参加登録用プラットフォーム運営会社です。）

ご不明な点のある方は、事務局 [membrane\(at\)mua.biglobe.ne.jp](mailto:membrane(at)mua.biglobe.ne.jp) までご連絡ください。

なお、1/15（金）までに申し込まれた方には、当日受付にて参加登録証と領収書をお渡しします。

問い合わせ先：日本膜学会事務局 E-mail: [membrane\(at\)mua.biglobe.ne.jp](mailto:membrane(at)mua.biglobe.ne.jp)